

こすもす便り

第5号 (2017年3月)

◇保護者の皆さまへのお知らせ紙です◇

★ご挨拶

★2月の設定遊びから (連想ゲーム)

2月のある日、設定遊びで連想ゲームを行った時のことです。職員があらかじめ用意した設問「①キーパー②11人③ゴールで、連想するものは？」に対して「サッカー」などと連想するものを思い思いにあげていくのですが、子ども達は、大きな声で自分のひらめきを競って答えていました。盛り上がったおかげであっという間に終了してしまいました。

いつもは早く終了すると、自由遊びの時間が増えるため喜ぶことが多いのですが、意外にも子ども達から続けて問題を出し始めたのです。職員の逆バージョンで「夏で連想するものは?」「まつり」「花火」「プール」など次々と他の子ども達が答えます。引き込まれた子ども達は交互に自分で問題を出し、他の子ども達が答えるという遊びに広がりを見せ、自由遊びの時間がとれなくなるまで続いたのです。自由遊びの時間がなくなったことで不満が出るどころか「面白かったね～」と満足気な笑顔のまま帰って行きました。

★1月の設定遊びから (二文字かるた)

嬉しいことは思いがけなく起こりました。聞く力が素晴らしく、何でも理解できるのですが、文字を読んで意味を理解することが苦手だったり、カタカナに苦労しながら挑戦している子どもが遊びの中で少しでも理解に繋がるようにと職員が考えて作ったかるたは「ひらがなとカタカナ」同じ読みで違う意味を持つ手作りです。初めての設定遊びで行ったときは、「はい、やりましたよ」とおつきあい程度に参加したあと余韻も残さず自由遊びに興じていた子ども達でした。

それから2週間ほど経った頃、ある子どもが、棚に置かれていたかるたを取り出して広げたのです。久しぶりにやってみると、以前とは全く違った反応で楽しんでいるではありませんか。同じものでも職員から言われて始めるのではなく子ども達から主体的に選択したからでしょうか集中力が違います。

最近では、この「かるた」のリクエストが多く、毎日の終了前のクールダウンの時間は「トランプ」より「かるた」が優勢になりつつあります。数ヶ月間放っておかれたかるたが奇跡の再デビューを果たしたのです。あきらめずに目の届くところでじっと待っていたおかげで、子ども達に選ばれて使ってもらえたかるたはきっと大満足でしょう。

50枚のかるたから3枚を紹介します。
(絵も内容も職員のオリジナルです)

- ① つくしも夜はツキ見てる
- ② ちきゅうに見守られているチュールリップ
- ③ ほしもホテルもぴかぴか光る